



①

CONTENTS

②

「会長ご挨拶」

一般社団法人神奈川県トライアスロン連合会長 中山 俊行

③

「2026 World Triathlon Championship Series 横浜大会」報告

チームリーダー 清水 英一

④

「第40回NISSAN CUP神奈川トライアスロン大会」報告

チームリーダー 浅野 拓哉

⑤

「第21回大磯ロングビーチ・ファミリートライアスロン大会」報告

チームリーダー 中島 尚樹

⑥

「技術委員会報告」

技術委員長 海野 浩

⑦

「普及委員会報告」

普及委員長 池田 勝次

⑧

「強化委員会報告」

強化委員長 柳井 賢太

⑨

「パラ委員会報告」

パラトライアスロン委員長 小金澤 光司

⑩

「総務委員会報告」

総務委員長 杉浦 真由美

⑪

「2026年度会員登録のお願い」

⑫

「インフォメーション」

⑬

「編集後記」

一般社団法人神奈川県トライアスロン連合

事務局〒224-0041横浜市都筑区仲町台5-7-5-601 電話番号 070-3236-2277(電話受付は原則平日10:00~17:00)

メールアドレス info@kn-tu.or.jp 公式Webサイト <https://www.kn-tu.or.jp/>

公式Facebookページ <https://www.facebook.com/kanagawa.triathlon/>

(公社)トライアスロンジャパン <https://www.jtu.or.jp/>

.....



会長ご挨拶

一般社団法人神奈川県トライアスロン連合 会長 / 中山 俊行

厳しい暑さの中で、さらに熱い戦いを演じてきたトライアスリート皆さん。体調は万全でしょうか。

前半戦、WTCS横浜大会、第40回 神奈川トライアスロン選手権 兼 第31回関東ブロック選手権、第21回大磯ロングビーチ湘南ファミリー大会においては十分に力を発揮することができましたか。

選手の皆さまの挑戦する姿を見ることができ、我々スタッフ一同、非常に嬉しく感じております。また選手、スタッフ全員が安全への意識を高くもって参加して頂いたことに深く感謝します。

この会報を目にする頃はシーズン後半戦の戦いに突入していることでしょう。9月の横浜八景島トライアスロンフェスティバル、そして10月には第19回川崎港トライアスロンin東扇島。その翌週には東扇島アクアスロンチャレンジin川崎みなと祭り大会。そして初開催となる本牧アクアスロンなどまだまだ大会は目白押し。

あらゆる年代、あらゆるカテゴリーの選手達が楽しめるよう、KnTUスタッフ一丸となって全力でサポートしてまいります。選手皆さまの皆さまの積極的な挑戦をお待ちすると共に、レース会場にてお会いできることを楽しみにしています。





「2026 World Triathlon Championship Series 横浜大会」報告 16回目を迎え、新たな体制で臨んだ横浜大会

チームリーダー / 清水 英一

去る5月16日(土)と17日(日)の2日間、「2026ワールドトライアスロン・パラトライアスロンシリーズ横浜大会」が横浜市山下公園周辺特設会場で開催されました。2009年に横浜開港150周年記念事業として始まった本大会は、今年で16回目を迎えました。昨年からスタートしたWorld Triathlonとの新たな5カ年契約の2年目として、世界トップクラスの選手を迎え、競技の魅力と横浜の街の魅力を国内外に発信する大会となりました。

今大会から、長年チームリーダーとして大会運営を支えてこられた渡邊英夫さんの後任として、私がチームリーダーを務めることになりました。これまで渡邊さんをはじめ、多くの関係者の皆さんが築き上げてきた経験と信頼を受け継ぎながら、選手が安全かつ公平に競技できる環境を提供することを第一に、大会実行委員会、大会事務局、World Triathlon、トライアスロンジャパン及び全国から集まったテクニカル・オフィシャルの皆さんと連携して大会運営に取り組みました。

16日(土)のエリート競技は晴天に恵まれ、初夏を思わせる陽気の中で開催されました。女子はスウェーデンのティルダ・マンソン選手が最後のスプリント勝負を制してWTCS初優勝を飾り、日本勢では林愛望選手が22位で最高位となりました。男子は前年の横浜大会優勝者であり、2025年の世界王者でもあるオーストラリアのマット・ハウザー選手が、スイムから先頭集団を主導して大会連覇を達成。日本勢では安松青葉選手が11位に入り、世界のトップ選手を相手に健闘しました。

同日に開催されたパラトライアスロンシリーズでは、世界王者やパラリンピックメダリストが集結する中、保田明日美選手が女子PTS2、宇田秀生選手が男子PTS4、木村潤平選手が男子PTWCで、それぞれ3位に入りました。日本人選手3名が表彰台に立ち、横浜の観客から大きな拍手が送られました。

翌17日(日)のエイジグループ競技では、全国から集まった多くのトライアスリートが、山下公園をスタート・フィニッシュとする横浜ならではのコースを駆け抜けました。選手一人ひとりが日頃の練習の成果を発揮するとともに、沿道からの声援と一体となり、エリート競技とはまた異なる活気に満ちた一日となりました。

大会期間中は、競技日前からエリート選手の練習会場対応やコース試走、機材・コースの安全確認など、多岐にわたる業務にテクニカル・オフィシャルの皆さんにご協力いただきました。また、競技運営を支えていただいたボランティア、医療・警備関係者をはじめ、すべての関係者の皆さんに心より感謝申し上げます。

神奈川県トライアスロン連合では、これまで培ってきた横浜大会の伝統を大切にしながら、次世代のテクニカル・オフィシャルの育成と、より安全で質の高い競技運営に取り組んでまいります。世界に誇れる魅力的で持続可能な横浜大会を、皆さんとともに作り上げていきたいと思っております。



「第40回NISSAN CUPトライアスロン神奈川大会

兼 第31回TRIJ関東ブロックトライアスロン選手権大会

兼 第37回TRIJ東京ブロックトライアスロン選手権大会

兼 栃木・茨城・群馬・埼玉・千葉・山梨・神奈川選手権大会」報告

1987年から続く老舗大会の聖地で第40回の記念大会

チームリーダー / 浅野 拓哉

「日産の追浜工場はこれからどうなっちゃうんだろう。」

工場にお勤めの社員の方々の他にも心配している人達が大勢います。そうです、みなさんトライアスリートと私たちTOスタッフ達です。ここは国内トライアスロン創世期の1987年から続く老舗大会の聖地。今年は第40回の記念大会となり、6月8日(日)スプリント93名、一般210名、リレー4組11名、選手権女子32名、選手権男子84名の合計430名と多くの選手が出場し、新車出荷岸壁でのスイム、テストコースでのバイク、発表直前の新型エルグランドが沢山並んでいる真横でのランを楽しみました。

今年の選手権は東京ブロックの選手権も共催されたことで表題のように長い名前の大会になりました。そのため男子では84名が一斉にフローティングスタートし、バイクでは大集団パックが目の前を通過するといった迫力満点のレースを繰り広げました。TV放送されないのが残念です。

当日は一日を通して曇り空で、暑くもなく寒くもなくトライアスロン競技にはパーフェクトな気候。大きな事故もなくスイムスキップを活用された選手も含めて完走率が95.6%となりました。

一方で、TOの目線から残念に感じることもあります。ほんの一部の選手ですが、ドラフティング禁止レースのスプリント・一般で、堂々と(あるいは隠れて)ドラフティングをされている選手がいたり、選手権でも禁止されている異なるラップの選手同志のドラフティングが確認されたりと、アスリートとして「ずる」して数秒稼いだり、順位が一つ二つ良くなったところで何が嬉しいのでしょうか。後ろめたくフィニッシュして下を向くより、正々堂々と戦って笑顔でフィニッシュし同じレースを戦った選手を讃えあう方がどれだけ清々しいことかと思いませんか。是非みなさん一人ひとりがトライアスロンを正しく楽しんでほしいです。

最後に、滞りない競技運営にご協力いただいたアスリートの皆様、TOおよびスタッフの皆様、そして何よりも日産自動車株式会社および関連物流会社の関係者に厚く御礼申し上げます。

来年もみなさまにこの大会でお会いできますように。。。 (祈)



「第21回大磯ロングビーチ・湘南ファミリートライアスロン」報告

日本を代表するリゾートが、1日だけ家族の挑戦の舞台に！

チームリーダー / 中島 尚樹

昨年に記念すべき第20回を迎えた本大会は、今年から名称も新たに、キッズ大会の継続・地域貢献・3世代が楽しめる湘南スポーツ文化の創出などの実現を目指して再スタートしました。

初めてトライアスロンに参加しようと思う方が挑戦しやすいように、バイクレンタル、超超初心者相談会などを実施し、SNSでの告知も強化し、結果、昨年の4割増しとなる約430名の選手のエントリーをいただきました。

大会当日は台風の影響が残る天候状況ではありましたが、オリンピックの岸本新菜さんも応援に駆け付け、下は3歳、上は88歳の幅広い世代の選手が参加され、それぞれのスタイルでトライアスロンを楽しみました。親子リレーでは家族3世代でアンクルバンドを繋いで競技を楽しむファミリーもいらっしゃいました。また、神奈川の大会では初めて仮装選手がデュアスロン部門に出場し、華やかでユニークな競技風景で大会を盛り上げました。

地元湘南に関係するキッチンカーやブースにも出店いただき、選手だけでなく応援者も含めたみんなが、会場全体のお祭りのような雰囲気を楽しみました。

湘南ファミリートライアスロン大会の特徴は未就学児童から小学生・中学生、シニアまで、ファミリーと一緒にトライアスロンを楽しめるレースであることです。またスイムは足のつく流れるプールのコースを使いますので、海でのスイムに不安がある方や、初めてのトライアスロンにチャレンジする方にとって安心して参加できる大会でもあります。

今年の大会で出た課題も改善し、来年の22回大会を計画していきたいと思います。皆様と来年もまた大磯ロングビーチでお会いできることを心より楽しみにしています。

.....



「技術委員会報告」

2026年後半の大会と、それを支えるTO

技術委員長 / 海野 浩

2026年シーズン後半も、トライアスロン、そしてシーズンオフにはデュアスロン大会が続きます。今回は大会予定に加え、安全で公平な競技運営を支える審判員(テクニカルオフィシャル(TO))の活躍をご紹介します。

●第19回川崎港トライアスロンin東扇島(2026年10月4日)

スタンダードディスタンス、スプリントディスタンスに加え、チーム対抗戦も実施します。2026エイジNCS(ナショナル・チャンピオンシップ・シリーズ)の対象大会です。会場は川崎市の東扇島東公園。人工海浜を有する開放的なロケーションと、フラットで走りやすいコースも魅力です。

●第4回カーフマン・シグネチャーデュアスロンin東扇島(2027年2月14日予定)

シーズンオフに、ランとバイクでカーフ(ふくらはぎ)に刺激を入れるデュアスロン大会です。キッズから一般、エリートまで幅広いカテゴリーを予定し、エリート選手のスピードを間近で見られるのも大きな魅力です。会場は川崎市の東扇島東公園です。

秋から冬も大会が続きます。選手の皆さんは、日頃の練習の成果をぜひ大会で発揮してください！

そして、大会を支えるTOで活躍されているメンバーをご紹介します。

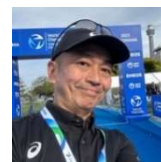
●トライアスロンジャパン「テクニカルオフィシャル年間表彰(2025年度)」受賞

浅野 拓哉さん:2025年は8大会に従事し、うち2大会でTLを担当。国際大会にも従事し、県内外の大会運営や審判間の課題共有・改善に貢献しました。

松本 明子さん:2025年は13大会に従事。国際大会を含めNTOとして活躍し、県内外でTD・チーフを務めるなど、中心的な役割を担いました。

●2025年度承認 第1種公認審判資格

神奈川県では、新規:松本 明子さん、中島 尚樹さん / 更新:小林 裕明さん、小金澤 光司さん、亀村 一郎さん、渡邊 英夫さん、猪俣 位さん が承認されました。



※TO認定講習会も2027年2～3月に実施予定です。選手経験がなくても、スポーツが好きで大会を支える気持ちがあれば挑戦できます。12月にKnTU公式サイトでご案内予定です。あなたも一緒に大会をつくりませんか？

.....



「普及委員会報告」

キッズ・ジュニアキャンプの報告

普及委員長 / 池田 勝次

普及委員会では、キッズ・ジュニアにもトライアスロンを楽しく安全に取り組んでもらい安全に競技に参加してもらえるような活動、また選手の育成・強化活動にも取り組んでいます。その一環として2026年は3月と8月に1泊2日のキャンプを開催しましたのでご報告致します。

【春季キャンプ】

3/14,15に「川崎大師自動車安全祈禱殿大師河原駐車場」にて、「バイク&ラン」を開催して、46名の参加がありました。

1日目はレベルに合わせたグループ分けをして、バイクパートでは、乗車前点検、基礎・基本となる練習、コース実走、2026年から変わった自転車交通ルールの確認などを行いました。ラン練習では、股関節廻りの運動からスキップなどの基本動作、インターバル走・ペース走を行いました。2日目は前日の復習練習の後に実践さながらの「ミニデュアスロン大会」を行いました。

【夏季キャンプ】

8/22,23に「三浦YMCA グローバル・エコ・ヴィレッジ」を宿泊先として、近隣の海水浴場「スイム&ラン」を開催し、34名の参加がありました。

1日目は前半にラン練習を行い、後半はオーシャンスイム練習を行いました。プールとは違い、深いところは足が着かない、潮の流れがあり流される、波がある等を感じながら、ブイ(目標物)まで最短距離で泳ぐ・曲がる、砂浜からの飛込みスタート、海から砂浜へ駆け上がりなどの練習を行いました。2日目は朝からジョギングを行い、海練習では前日の復習を行った後に「ミニアクアスロン大会」を2セット行いました。

【まとめ】

・毎年(春・夏)キャンプを行っており、顔見知りの仲間も増えてきました。大会ではライバルもキャンプを通じて一緒に過ごすことでコミュニケーションがとれて仲間意識も出てきたと思います。

・今年の夏季キャンプは、はじめての海開催であり、安全強化のために、ライフセーバー、看護師を配置しました。今回動員のスタッフは外部への派遣委託ではなく、KnTU会員の有資格者の方に参加協力を頂き対応できたことが、運営側にとっても大変有意義となる海開催となりました。

・最後にKnTU主催のキャンプでは、トライアスロン経験者だけでなく、これから始めたい・興味をもっているお子様のご参加をお待ちしています。



「強化委員会報告」

継続した選手の強化・育成・発掘に取り組んでいきます

強化委員長 / 柳井 賢太

強化委員会では、「神奈川県トライアスロン連合 強化選手選考基準」を基に選手の強化・育成・発掘を継続しています。

6月14日に実施された「第40回NISSAN CUP 神奈川トライアスロン大会 兼 神奈川選手権大会」において、9月13日に青森県青森市特設会場で開催される「青の煌きらめきあおもり国スポ2026」に神奈川県代表として下記の選手を選出しました。

また、現在までに、8月17日にスイムによる強化練習会や8月20日～23日にかけて本大会に向けた強化合宿を東御市にあるGMOアスリーツパーク湯の丸にて実施致しました。なお、今回の合宿ではフィジカルトレーニングだけでなく、メンタルコーチの森下健コーチを招致して国民スポーツ大会に向けた目標設定のあり方や目標を設定する上でのポイントなどをレクチャーをしていただきました。

今後も定期的な練習会を通して、国民スポーツ大会での上位入賞を目指すための選手の強化と育成ならびに選手同士のつながりを作ることでチーム神奈川としての意識と団結力を高めるための継続的な合宿や練習会を実施していきます。

【正選手】

成年女子	成年男子
・油井 あまね	・長谷川 大翔
・石橋 那七海	・油井 牧志

【活動予定】

- ・9月10-13日 青の煌きらめきあおもり国スポ2026 出場選手4名・監督2名・引率者1名
- ・選手強化練習会・測定会の開催
- ・2026年度TRIJ認定記録会神奈川会場:県立スポーツセンター 2027年3月21日(予定)



「パラ委員会報告」

パラトライアスロン委員会活動について

パラトライアスロン委員長 / 小金澤 光司

「すべての人にトライアスロンに親しむ機会をお届けしたい」との思いから、本委員会は活動を続けています。

今年、5月に開催されたWTPS横浜大会に世界各国から参加されたパラトライアスリートが完走できるよう協力しました。それに先立ち、パラトライアスロンサポートに興味を持つ審判員(テクニカルオフィシャル:TO)に、スイムエクジットアシスタント(SEA)などの正しい行い方をレクチャーしました(写真1)。

大会前日には現場での実技トレーニングを行って本番に備えました(写真2,3,4)。

SEAトレーニングに関しては、今後は通年開催する予定です。

これからもより多くの方々にトライアスロンに親しむ機会をお届けできるよう尽力して参ります。



写真1. パラトライアスロンセミナー



写真2. 前日SEAトレーニング



写真3. SEAトレーニング



写真4. WTPS横浜大会本番



「総務委員会報告」

総務委員長 / 杉浦 眞由美

6月20(土)(公財)横浜市スポーツ協会会議室において、一般社団法人神奈川県トライアスロン連合2026年度社員総会を開催しました。

第1号～第4号の議案提案に対し、社員11名全員の承認をいただきました。2026年度事業計画に基づき、理事一丸となって公正、積極的に進めてまいります。

総務委員会では、助成金獲得、スポンサー獲得を重点的に取り組み、一般社団法人神奈川県トライアスロン連合の安定した運営をめざします。

会員の皆様のご意見、ご提案を歓迎いたします。





2026年度会員登録のお願い



TRIJ 会員のご登録は、各加盟団体のトライアスロンの発展振興に寄与する為の登録として、(一社)神奈川県トライアスロン連合(KnTU)の事業目的を支えていただいております。

KnTU では、神奈川県内での記録会、キッズ／ジュニア育成、講演会、研修会、練習会などの普及・強化活動はもとより、神奈川県スポーツ協会(旧体育協会)に加盟し地域のスポーツの振興にも協力しています。なお年に一回総会を開催し、事業報告、会員の登録費を含めた会計処理についてもウェブサイトで公開しております。(またはお問合せいただければ明瞭に開示いたします)

中央競技団体である公益社団法人トライアスロンジャパンは、47 の都道府県競技団体に学生連合を合わせた48 の加盟団体の皆さまに支えられながら、内閣府、スポーツ庁、日本スポーツ協会、日本オリンピック委員会、日本パラスポーツ協会などと連携し、トライアスロン・パラトライアスロン競技の強化と発展に努めております。TRIJ がワールドトライアスロン、アジアトライアスロンに加盟し、世界選手権やアジア選手権、オリンピック・パラリンピック・アジア大会等の様々な国際大会で日本代表選手が活躍できることも、KnTU の登録会員である皆さまの支えがあってのことです。

また、大会運営マニュアル作成、安全管理、新型コロナウイルス感染対策ガイドラインの策定など、会員の皆様がトライアスロン競技を謳歌できる環境づくりに注力しています。上述の通り、KnTU への登録費はトライアスロン競技の振興に有意義に活用されていることをあらためてお伝えするとともに、TRIJ 会員登録いただいている皆様へ心より感謝申し上げます。

2026 年度においても引き続き会員登録いただけることを心よりお願い申し上げます。なお、継続での会員登録は以下より実施して下さい。

[会員登録案内 \(jtu.or.jp\)](http://jtu.or.jp)



インフォメーション

アヤトトライアスロンスクール

川崎校・品川校・鷺沼校・メガロス横濱校
無料体験実施中
TEL:044-863-9955
(月曜～金曜/11:00～18:00)

TRY-A / AYATO TRIATHLON SCHOOL / TRY-A+ 公式サイト

湘南ベルマーレトライアスロンチーム

- ・モーニングスイム(本厚木、湘南台)
- ・キッズトライアスロン
- ・トライアスロンクラブ(エイジグループ)
- ・オーシャンスイムスクール

無料体験受付中



TRY BASE ～湘南のトレーニング拠点

R134沿、鎌倉腰越海岸の前にあるので、
スイム・バイク・ラン3種目できる環境整ってます。

KnTU会員様特典

ランニングステーション(ロッカー・シャワー)ご利用料
通常¥800 → ¥500

※JTU会員証ご提示が条件。※初めてご利用の方のみ。※レッスン
利用時は除外。



鎌倉市腰越3-5-34
0467-37-6960
(月・火定休)



MEGALOS 総合スポーツクラブ メガロス

KnTU 会員様限定のご優待制度がございます。

詳しくは下記専用ページをご覧ください。

HP: https://www.megalos.co.jp/houjin_lp/900024



店舗詳細、施設詳細はホームページをご覧ください。

HP: <https://www.megalos.co.jp/>



サギヌマスイミングクラブ鷺沼

- ・成人コース(H、Gコース)
- ・強泳会(SWIM)
毎週水曜 6:00～7:00
毎週土曜 7:00～8:00
- ・トライアスロンチーム(エイジ区分)
:SAGINUMA☆STARS
- ・バイク&ラン練習(イベント開催)
- ・キッズトライアスロンコース(無料体験実施中)

住所:川崎市宮前区有馬4-3-21

電話:044-856-7211

HP: <https://www.saginuma.co.jp/>

トライアスロンスクールSUNNY FISH

(朝スイム)宮前平・横浜校開催中

オリンピックを目指すエリートチームのコーチ陣や
選手たちが初心者からベテランまでレベルに合
わせて指導いたします。エリートチーム後援会も
活動中。交流練習会やレースと一緒にいたり、
エリート選手を身近に応援できるスクールです。
超初心者大歓迎です。

www.sunny-fish.com

「BOMAでは大会に伴いフルカーボンロードバイ
ク、カーボンホイールのレンタルを行います。

共に当日のみでロードバイク15,000円、ホイール
は5,000円です。

*ヘルメットその他もレンタル可能です。
詳細ご質問、申し込みは担当 BOMA菊地 まで。

mail: kikuchi@asktrading.co.jp
hp:080-2080-8049



日本ラクロールスイム協会

★歩くようにラクに泳ごう★

◇書籍◇

「クロールがラクに泳げる!ラクロール」

「バタフライがラクに泳げる!ラクフライ」

◇初心者用スイムレッスン◇

・プールでのグループレッスン(大倉山)

・海練(材木座)

◇HP◇

<https://rakuroll.com/>



INSTAGRAM



インフォメーション

ラックRUNクラブ

スイム・ラン・キッズトライアスロン

3 種目*土曜AM

二子玉川 日曜AM北山田&あざみ野

ランのみ*火曜

砧公園 水曜たまプラーザ

初心者から上級者まで、家族で楽しい！

世代を超えた交流ができる クラブです

HP <http://sss-rebirth.com/ruc/>

お問合せ ruc.rebirth@gmail.com



海を楽しみ笑顔で帰宅してもらう

そんな思いでライフガードをしています

日産カップ・川崎港大会・海の森公園

三浦スイカOWS、材木座RWSなど実績多数

ライフガードのご用命は逗子SLSCへ

<https://share.google/bKEQyHaWTcJytMIN>



【編集後記】

今年は集中豪雨や地震などの天災が多く、被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

そのような環境の中でも選手やTOはトライアスロンの大会が開催できる喜びを実感し、応援する側は声援を送ること、必死な姿を応援して一緒に興奮することで生きていると実感してもらうことが我々競技団体のひとつの役割だと思って日々活動しております。

本会報をはじめ各大会のフォトギャラリーにて皆さんに元気と勇気を届けられていたら幸いです。

2026年度も後半の大会が始まってまいります。

皆様も健康に留意いただき、目標をもって充実した日常を過ごしていきましょう。

(KnTU広報委員会 岩田・松村・三井・中島)

最新情報は公式アカウントでどうぞ

一般社団法人神奈川県トライアスロン連合
<https://www.kn-tu.or.jp/>
<https://www.facebook.com/kanagawa.triathlon/>

横浜市トライアスロン協会
<https://www.kn-tu.or.jp/yta/>
<https://www.facebook.com/yokohamatriathlon/>

川崎市トライアスロン協会
<https://www.kn-tu.or.jp/cta/>
<https://www.facebook.com/kawasaki.triathlon/>